

外食・中食 調査レポート

コーヒー市場 ~ 男性客の「コーヒー離れ」~

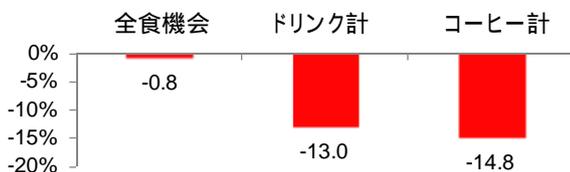


【東京、2013年5月31日】様々な種類がある飲み物の中でも嗜好品と言われているコーヒー。多くの国で飲用されており、最も身近な飲料の一つではないだろうか。今回のレポートでは、外食・中食市場における「コーヒー市場」の動向をエヌピーディー・ジャパン(株)が提供する外食・中食市場情報サービス『CREST* <http://www.npdjapan.com/service/food.html>』から探ってみる。

■ コーヒーの食機会数は大幅減

図表1は、直近1年(2012年4月-2013年3月度)とその3期前(2009年4月-2010年3月度)を比較した食機会数の成長率である。3期前に比べて直近の1年における「全食機会数」は-0.8%と微減であったものの、「ドリンク計(ソフトドリンク・アルコール含む)」は同-13.0%と大幅に下落している。さらに「コーヒー計」においては同-14.8%とドリンク全体と比べても、その下げ幅が大きいことが分かる。

【図表1】
外食・中食市場 食機会数成長率*
(直近1年 vs. 3期前)

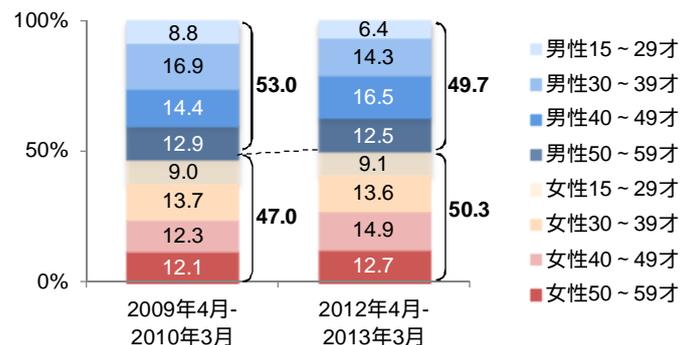


エヌピーディー・ジャパン(株)CRESTより

■ 3期前にはコーヒーは男性比率が高かったが、直近1年では男女比率がほぼ同率

次に、コーヒー飲用者の属性にどのような変化があったのかをみている。図表2は、同じく直近1年と3期前におけるコーヒー飲用者の性・年齢構成比を比較したものである。3期前では男性53.0%、女性47.0%と、コーヒー飲用者は男性ユーザーが多いことが分かる。しかし、直近1年では男性比率が下がり、男女比はほぼ同率となった。前述したように、コーヒー飲用機会は減少しており、特に男性ユーザーの減少が影響していると考えられる。

【図表2】
コーヒー飲用者 性・年齢構成比
(直近1年 vs. 3期前)



エヌピーディー・ジャパン(株)CRESTより

■ 購入先としてシェアの高いCVSとハンバーガー系FFでのマイナスが顕著

では、男性のコーヒーユーザーは、どの業態で特に減少したのか。図表3は外食・中食市場における男性コーヒーユーザーの主な購入先業態の変化である。直近1年では、シェア上位の業態いずれにおいてもマイナス成長であることが分かる。特に、購入先トップの「CVS」(22.5%)は食機会数成長率が-21%と大幅に減少している。次いでシェアが高い「ハンバーガー系FF」(15.6%)も、トップのCVS同様に下げ幅が大きい(食機会数成長率:-19%)。つまり、男性のコーヒーの主購入先であるCVSとハンバーガー系FFでの購

入機会数が大幅に減少しており、これが男性のコーヒー飲用機会数の大幅減の要因であることが分かる。

長らく続く不況やリーマンショックなどの影響で、低迷が続く外食・中食市場。自宅で作った飲み物を水筒に入れて持ち歩く「水筒男子」が増えたことも、外食・中食におけるドリンク市場の大幅なマイナス成長に拍車をかけたとも考えられる。また、冒頭でも述べたが、コーヒーは嗜好品であり、単に喉を潤すためのものではない。香りやゆったりした時間の演出も、今後再び男性客を取り込むためには、必要な要素なのかもしれない。

【図表 3】
男性 コーヒー購入先業態シェア トップ 6 (%)

業態	2009年4月	2012年4月	食機会数 成長率*
	2010年3月	2013年3月	
CVS	22.9	22.5	-21%
ハンバーガー系 FF	15.5	15.6	-19%
セルフ型カフェ	9.2	10.6	-8%
スーパー	6.5	7.5	-8%
洋風 FR	7.0	7.0	-19%
従来型喫茶店	4.6	5.1	-13%

直近 1 年において、シェア 3%以上の業態を掲載

エヌピーディー・ジャパン(株) CREST より

注) 当該データにおける成長率とは、以下の計算式で算出。

$$\frac{\text{直近 1 年におけるコーヒー飲用機会数}}{\text{3 期前におけるコーヒー飲用機会数}} - 1 \times 100$$

*CREST とは

外食・中食市場において「いつ、誰が、どこで、何を、どのように食べ、どの程度満足したか」などの消費者動向のさまざまな情報を、1年365日、直接消費者から収集、約20,000人/月ものサンプル数を元に調査分析できる情報サービスです。(海外各国版もご用意)
詳細は <http://www.npdjapan.com/service/food.html>

お問い合わせ

エヌピーディー・ジャパン株式会社
セールス&マーケティング部 高橋・小野
Email: npdjapan.info@npd.com

〒108 - 0074
東京都港区高輪 3-23-17 品川センタービル 13F
T: 03-5798-7663 / F: 03-5798-7665